夕刊
臺灣日日新報
三月二十三日

感狀輝く三將校に拜謁仰せつけらる

光榮の柳本中佐、島田少佐、神戸大尉

【東京電】畏くも天皇陛下には二十三日この程第一線から歸還した隊長（感狀受領者）柳本榮喜陸軍中佐、島田豐作同少佐、神戸政次同大尉に對し親しく拜謁仰せつけられた、この日光榮に感激の柳本中佐、島田少佐、神戸大尉は午前十時參内、[illegible]謁見所に出御、[illegible]將校に對しそれぞれ拜謁仰せつけられ、終つて一同は[illegible]において[illegible]を賜はり光榮に感激して宮中を退下した

世界新建設、戰爭遂行 三國協力の意見一致

日獨伊混合專門委員會

【東京電】昭和十五年九月二十七日締結せられた日獨伊三國條約に基く混合委員會はこれまでも臨時東京、ベルリン、ローマに開催されて三國の緊密なる協力關係につき遺憾なき協議を遂げて來たが今回オット前大使に代りスターマー獨大使の新任を見たので二十二日外務大臣官邸において日本側より谷外相以下陸海外各省關係官、獨伊側よりインデルリ伊大使、スターマー獨大使以下獨伊の陸海軍各武官以下等が出席して會合を開き谷外相を議長に

一、兩邦をして各々その所を得せしむべき世界新秩序建設に關する三國間の協力問題

二、共同の敵たる米英に對する三國間の共同戰爭遂行に關する三國間の協力問題

等諸般の重要問題につき隔意なき意見の交換を行ひ會議は終始和やかな協力的雰圍氣裡に三國間の完全なる意見一致を見て散會したので同日午後十時情報局から左の如く發表された

情報局發表（二十二日午後十時）日獨伊三國條約に基く混合專門委員會は從來同時會合し來れるところ今回東京において新陣容をもつて開催せらるることとなり本二十二日外務大臣官邸に谷外務大臣を議長とし一般委員たる同大臣始めインデルリ伊大利大使、スターマー獨逸大使、外務省關係諸官の外軍專門委員たる帝國陸海軍關係諸官及び獨伊武官等參集共同の敵に對する日獨伊三國間の協力に關聯する諸問題を上程討議し完全なる意見の一致を見たり

力強き樞軸陣結束

【東京電】二十二日外相官邸で開催された日獨伊混合委員會は三國の共同目的達成に必要なる協力事項に關し三國の完全なる意見の一致を見たが殊に今回は新任ドイツ大使スターマーを迎へて各般の[illegible]を行つてをりその成果は蓋し多大なるものがある、今次の混合委員會は去る二月廿四日から四日間に亙つて行はれたリッベントロップ獨外相のローマ訪問及び去る三月十五日から三日間に亙り行はれた[illegible]

[illegible]

春季作戰の大成果

國府政治力浸透に寄與

【南京二十一日發同盟】二月中旬から開始された第一、第六區、第九區に對する春季進攻作戰は約一ケ月間に第八十九軍（三個師）、第六區進攻軍及び王勁哉[illegible]

[illegible]

晴れて國府に返還

四十餘年の歷史 北京公使館區域

【北京二十二日發同盟】二十二日日華兩國間の調印により晴れて國府に返還されることとなつた北京東交民巷公使館區域は義和團事變後の締結明治三十四年九月七日、日本、ドイツ、オーストリア、ベルギー、米國、フランス、英國、イタリア、オランダ、ロシア、スペインの十一ケ國が中國との間に締結された義和團事變最終議定書第七條によつてその設定が定められたもので中國の行政權を排除し締約十一ケ國が

共同行政を行ふことを規定した[illegible]

[illegible]

大東亞戰爭によつて米、英、蘭、ベルギーの[illegible]

返還調印斡旋

[illegible]

敵前百米敵陣に肉薄する我勇士（湖北戰線にて）

國府の主權完整强化

【南京二十一日發同盟】[illegible]

列國搾取基地消滅

【北京二十一日發同盟】[illegible]

獨軍ドネツ東岸に到達

クールスクの奪回近し

【ストックホルム二十二日發同盟】ビエルゴロドからチユグーエフに至るドネツ西岸全線を確保した獨軍は二十二日も引續き激烈な渡河戰を續行、既に數ケ所でドネツ東岸に到達した模樣で特に東岸一帶では[illegible]

[illegible]

獨軍戰況公報

【ベルリン二十二日發同盟】[illegible]

湖北作戰戰捷式

【漢口二十三日發同盟】[illegible]

ラドガ湖激戰

【ベルリン二十一日發同盟】[illegible]

反樞軸機、獨を盲爆

【ベルリン二十二日發同盟】[illegible]

百餘粁、大戰車戰

【ストックホルム二十二日發同盟】[illegible]

ヘルシンキを赤軍爆撃

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】[illegible]

マレス線（チユニジア南部）に激戰

獨軍、總攻擊の英軍擊退

【リスボン二十二日發同盟】チユニジア南部の英第八軍は二十二日に至り愈々マレス線に對し總攻擊を開始しロンメル軍との間に激戰を展開してゐるが[illegible]

獨伊空軍活躍

【ローマ二十二日發同盟】[illegible]

夥し獨潛水艦

船團を集中攻擊

【ストックホルム二十二日發同盟】[illegible]

特許、發明に動員令

中村特許局長官談

【東京電】[illegible]

米、燃料不足の一因

獨潛艦による油槽船擊沈

【リスボン二十二日發同盟】[illegible]

南京派遣文化使節の打合

【東京電】[illegible]

汪主席熱辯

中山記念堂で

【廣東二十三日發同盟】[illegible]

戰爭保險料引下げ

【東京電】[illegible]

（保險の目的）

1、[illegible]

2、運送品なる時

3、[illegible]

イーデン、ハル會見

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】ワシントン來電＝ニューヨーク[illegible]

市町村吏員俸給引上

【東京電】[illegible]

蒼白き婦人に

造血・抗病・肥胖の諸效果

頗る顯著なエーデーを！

①甘くて服みよい　②服めば胃腸をこはさず消化吸收が早い　③高單位のADと共にB₁・ヘモーゲン・アミノ酸、カルシウム等大切な榮養素が豐富に摂れる……

以上の三大特長を具へたエーデーは弱い婦人を体質から强化しお顏に活々とした血色を浮べます…

貧血・腺病質・妊娠

授乳期、更年期の婦人、忙しい職務婦人方の保健に近頃盛んに愛用されます。

唯一の全肝臟AD劑

エーデー

わかもと製薬

臺灣總督府官報

月極購讀 一ケ月 四拾五錢

外ニ月別保存用官報一冊 金九十錢

發賣所 臺灣日日新報社

島內各臺日取次店

ワセトンン球

婦人疾患に

獨特の殺菌消炎鎭痛作用と女性ホルモン、V・A・Dとの力が直接病の巣に働きかけ、すばやく不快な症状を取り除き生理的機能を整へて健康な體をつくり上げます。

東京芝浦新町十三
總代理店　河原商店

信頼に應ふ

ポレオン錠「日染」は至純を誇る二基ズルホンアミドの化學療法劑で内服により血液、體組織に殺菌性、抗菌性を賦與し以て病源菌を殺滅し治癒せしむるを特徴とします。

惡性感冒
扁桃腺炎
中耳炎
蓄膿性
婦人科疾患
化膿性疾患

ポレオン錠「日染」

日本染料製造株式會社
株式會社 田邊商店

ビルマ防衛軍の猛訓練 ―陸軍省檢閲濟―

踏み破る千仭の嶮 遂に見る惡の都

意氣既に重慶を呑む

高黎貢山頂 日章旗翻る

[illegible]

幽幻の世界、地の果 蠢動する盜賊部隊

護り儼たり佛印支國境

[illegible]

皇民の基礎的錬成

初等教育義務制の概要

仰げ無邊の聖旨

[illegible]

元氣一ぱい

若櫻候補張切る

[illegible]

臺灣遺兒團

待たるゝ對面の日

先陣切つて晴れの入京

[illegible]

どうか軍夫に……

沸る中國青年の熱情

[illegible]

ルソン島の鐵道全通

軍政の運營に寄與絶大

[illegible]

比島 復舊

[illegible]

木造トロール船

全國初の戰時型第五開運丸進水

松戸市生る

[illegible]

皇威輝やく「死の島」 惡疫目差し殲滅戰

アンダマン諸島 戡定成つて一年

[illegible]

白雪中に隱れ敵情を觀測する我が觀測陣（陸軍省檢閲濟）

健全な日本女性訓育

新竹州 第三種女子訓練家政女と連繫實施

[illegible]

軍政

[illegible]

謝恩台費を節約

空の防人へ捧ぐ

[illegible]

看護助手志願者 合格者を發表

[illegible]

森島庫太氏

[illegible]

明朗の番組

[illegible]

後三國志

(54)

（出師の卷）

吉川英治作

矢野橋村畫

石兵八陣（二）

[illegible]

強力リベール錠 性腺化 疾患に
[illegible]

頑症の 痔と皮膚疾患に
外用 カミックス
[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

バーモ長官謁見の榮

優渥なる御言葉賜ふ

【東京電】去る十八日入京以來朝野を擧げての歡迎に新生ビルマ建設の決意を更に新たにしたビルマ行政府長官バーモ氏は同內務長官モンミヤ、同財政長官テーモン兩氏並にビルマ防衛軍司令官オンサン少將とともに二十三日晴れの參內をなし畏くも天皇陛下に拜謁仰付けられ恭しく敬意を表し奉つた、この朝バーモ長官はガウンバンに上衣、ロンジーのビルマの正裝に威儀を正してモンミヤ、テーモン兩長官オンサン司令官等と共に四臺の自動車を連ね午前十時五分旅宿帝國ホテルを出發、坂下門から參內、東車寄から式部官の誘導にて西溜りの間に參進少憩したが畏くも

天皇陛下には午前十時十五分[illegible]

光榮終生忘れず

新緬甸建設に盡力

宮中退下・バーモ長官謹話

【東京電】ビルマ行政府長官バーモ氏、モンミヤ內務長官、テーモン財政長官、オンサン防衛軍司令官は二十三日午前宮中に參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ恐懼感激して宮中を退下したが、二十三日には[illegible]

本日畏くも天皇陛下より拜謁の榮を賜はり且つ優渥なる御言葉を賜はりましたことは眞に恐懼感激の至りに堪へず廣大無邊なる聖恩に只只感泣の外はございません、この光榮と感激は終生忘るる能はざる所でございましてこれを全ビルマ民衆に分ち共々に深く心に銘して新ビルマの建設に有らん限りの力を盡し以て聖恩の萬分の一に報い奉らんことを深く心に期してゐる次第でございます

より長き亞細亞建設へ協力希ふ

首相挨拶

【東京電】二十二日夜首相官邸に開かれたバーモ長官歡迎會における東條首相挨拶要旨左の如し

[illegible]

羈絆[illegible]

自由[illegible]

確信[illegible]

名譽[illegible]

信賴[illegible]

【寫眞は東條首相】

獨立聲明に深謝

バーモ行政長官の答辭

【東京電】首相招待の晩餐會におけるバーモ長官の答辭左の如し

[illegible]

皇軍[illegible]

信賴[illegible]

バーモ長官一行

歡迎晩餐會開く

【東京電】東條首相主催のバーモ長官一行歡迎晩餐會は廿三日午後六時半より首相官邸に開催、此日天皇陛下に拜謁の光榮に感激するバーモ長官一行を迎へ、東條首相以下各閣僚[illegible]

けふ橫須賀方面を見學

【東京電】バーモ長官一行は二十四日午前九時十九分東京驛發橫須賀に赴き各方面を見學、正午橫須賀[illegible]

洞庭湖北方蘇淮地區

作戰概ね完了す

歸順二萬六千、敵大損害

【東京發至急報】大本營發表（二十三日十七時）

支那方面帝國陸軍部隊は二月中旬より湖北省洞庭湖北方及江蘇省蘇淮地區において作戰中の處三月中旬概ね之を完了せり

一、洞庭湖北方地區においては重慶江北挺進軍及第百十八師並に王勁哉軍を捕捉、之を潰滅せしめたり、爾後該地域は皇軍駐兵の下に治安急速に回復しつつあり

二、蘇淮地區においては重慶第八十九軍及共產新四軍の根據地を覆滅し目下殘敵掃蕩中なり

三、現在までに判明せる兩地域の綜合戰果次の如し

（一）我方に歸順せる者、軍長王勁哉、挺進軍代理司令金亦吾以下二六、五〇〇

（二）敵に與へたる損害、遺棄死體約一〇、五〇〇、俘虜約二五、三〇〇　主なる鹵獲品各種火砲一八六門、重輕機關銃五〇三挺、小銃一二、六九〇挺、各種彈藥四〇一、〇〇〇發、馬匹八二七頭

（三）我方の損害　戰死一九二名

地區別の輝く大戰果

【東京電】中支二方面に展開された今次作戰における各地區別敵側の損害並にわが方の戰死者次の通り

◇洞庭湖北方地區における敵側の損害——歸順二一・〇〇〇、遺棄死體七・三五〇、俘虜一七・五五〇、鹵獲火砲一五九、重輕機二九三、小銃五、五五〇、わが方の戰死者一五一名

◇蘇淮地區における敵側の損害——歸順五、五〇〇　遺棄死體三、一五〇、俘虜七、七五〇、鹵獲火砲二七、重輕機二一〇、小銃七、一四〇、わが方の戰死者四一名

敵は抗戰理想崩潰

切掛あれば歸順の情勢

【東京電】中支における我が春季大攻勢作戰は去る二月中旬から

一、洞庭湖北方揚子江三角地帶（白螺磯周邊地區）

二、洪澤湖西方蘇淮地區

の二方面に對し[illegible]

ミルン灣米陣地爆擊

【リスボン二十三日同盟】メルボルン米濠軍西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二十二日夜ミルン灣の米軍陣地を爆擊した旨發表した

帝國の公正なる態度

世界の良知良識に徹底

【東京電】最近に於ける日華關係[illegible]

產業保健協力會議を開く

【東京電】工場鑛山に活躍する產業戰士の保健[illegible]

三國聯合に難色

米ソの打算的結婚行惱む

【ブエノスアイレス二十二日同盟】英國外相イーデンはワシントンに乘り込んで以來[illegible]

戰力增强中心に協議

四月十二日より　定例地方長官會議

【東京電】大東亞戰下戰力增强を[illegible]

全國官房長會議（第二日）

國民學校職員待遇改善指示

【東京電】全國官房長會議第二日[illegible]

米空母進水發表

【リスボン二十二日同盟】米國[illegible]

航空科學の振興へ

研究命令書傳達

【東京電】技術院では[illegible]

衆院請願建議兩委員會開く

【東京電】衆議院では二十三日午前十時から請願並びに建議の兩委員會を開き[illegible]

定例閣議

【東京電】二十三日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催[illegible]

人事

▲佐藤佐辰氏（[illegible]）二十三日來北（[illegible]）

▲和田盛一氏（[illegible]）二十三日花蓮港より來北（鐵道ホテル）

▲篠原一喜氏（花蓮港山林[illegible]）二十三日來北（[illegible]）

けふの官報

[illegible]

國民社　東京市西神田二ノ九　振替東京一六九一七七

新女性文化　上條敏雄編　各二・八〇　下卷・決戰下女性に贈る必讀書現れたり！！　〒・〇八

女學生時代　島本志津夫　〒一・八〇　・〇八

子ら美しき　高島巖　〒一・八〇　・〇八

燦く眞情　山中峯太郎　〒一・八〇　・〇八

文學に志す人に　武者小路實篤　〒一・三〇　・〇八

萬葉の精神　中河與一　〒二・三〇　・〇八

定本

四月號　お求めは早く　賣切れ迫る

婦人倶樂部

愛の女教師　長島はる

▲東宮大佐の夫婦愛日記　加藤武雄

▲我が本土を狙ふ敵の空襲計畫　秋山中佐

洋裁講習（實物大型紙つき）

和洋衣類　染色と繕ひ方

戰時下の　妊娠と安產

ペン字と手紙文講座　ペン字と手紙文が同時に上達　高塚竹堂・細川武子兩氏指導

▲隣組共同內職の體驗談

▲家庭菓子の簡單な作り方

▲玄米飯の變り御飯七種

四十五錢（外此）各種讀物滿載！！

大日本雄辯會講談社

☆海軍の戰局讀物大衆雜誌☆

戰線文庫

四月號　四十錢　〒2錢

二大座談會

海軍糧食と國民決戰食（出席者）鈴木主計大佐・加藤大佐・松下大佐

ソロモン余燼・現地新報告（出席者）澁谷三・間宮・梅田・常久

傑作讀物　▼海の花嫁……立野信之　▼鼠上陸……林二九太　▼お天狗熱……村山しげる　▼海運創業……土師清二

現地讀物　南方戰線落穗集　寒川光太郎

▽レンネル戰の海鷲戰法……海軍中佐清水洋

▽ガダルカナル空の鬪魂……海軍報道班員藤田

▽ソロモン死鬪戰……大島

▽ソロモン海域ゆき慰問袋……中村篤九

戰ふソロモン特輯讀物

轉進作戰と海上決戰……海軍大佐平出英夫

ガダル島總攻擊（海戰小說）　大坂圭吉

東京市麹町區內幸町二ノ二　興亞日本社　振替東京一四六七六

新刊　賃銀論　國民大學長　法學博士　增地庸治郎著　定價四・五〇　〒四二

決戰下生產に戰ひ拔く產業戰士の作業能率を制する賃銀高とその態に就いて業種別・作業形態別の適正賃銀算定の方法と賃銀統制諸法令への考慮の下に究明せる工場必備の書（四月上旬發賣）

新刊　會計學　橫濱高商教授　黑澤清著　定價八・〇〇　〒六〇

本書の全體系は、會計學を以て凡ゆる經濟現象計算の學となす高邁なる思惟によつて貫かれ、新時代の計算制度—延いては經濟機構・企業形態をまで暗示する劃時代の權威書（三月末發賣）

新刊　產業心理學　經濟學博士　高垣寅次郎　金子弘　共著　定價三・〇〇　〒四〇

限られたる人的・物的資源を以て國家の至上命令に對應すべき生產力の增强・企業の合理化・勤勞精神の昂揚をいかに實現するかを、精神技術學的研究によつて綜合的に究明せる勞作。

物價の常識　第一相互館　千倉書房　東京・京橋　振替東京九七八

靖國神社新合祀者
萬九千九百餘柱

兄弟三人武勳の强者

海南島で殪る　矢野三郎上等兵

中南支に轉戰

社説
初等教育義務制の實施
愈よ皇民錬成を懈るな

一

多年の要望であつた本島初等教育義務制が愈よ實施をみることになつた。顧れば、改隸以來茲に四十九年、文運日に進み、教學面目を一新し、往年の瘴癘の地が今日みるが如く帝國南方の基地として、燦然珠玉の光を放つに至つたのは、一に上御一人の御稜威と、御仁慈によるは申すまでもないが、又歷代總督の施政宜しきに適ひ島民又一視同仁の御稜威と御仁慈を仰ぎ奉り官民一致、內臺人を問はず協心戮力本島の文政向上に努力したるがために外ならぬ。而して、いまやその協心戮力は結實して、曩には陸軍特別志願兵制令の公布實施をみ、いま又內地同樣初等教育の義務制實施をみるに至つたのである。又徵兵令も近く實現の機運にあり、あれを思ひこれを思ふとき、六百萬島民の光榮と感激、安んぞ之に如かんやである。

二

我國に於て學制が頒布されたのは明治五年八月であつた。その趣旨とするところは、學問の開放にあり、一部特權階級によつて獨占せられてゐた學問を、ひろく國民一般に開放し「自今以後一般ノ人民華士族農工商及婦女子必ス邑ニ不學ノ戶ナク家ニ不學ノ人ナカラシメン」ことによつて、維新日本の國力をその根幹に於て培ひ以つて億兆一心天業を翼贊せしむるの光榮を與ふるに在つた。果して、國運の隆昌は大いにみるべきものがあり、日清、日露の兩役も、赫々たる大勝に終り、[illegible]たる東亞の一島帝國は四十年ならずして世界列强に伍するに至つた。文教の振興が、如何に國家の隆昌に關係深きかは、かくて明らかにせられたのである。さりながら本島に於ける今次義務教育制實施は、些か趣を異にする。即ち、大學、專門學校及び男女中等學校以下に開放せられてをり學制の根本趣旨とする「邑ニ不學ノ戶ナキ」理想は旣に實現をみてゐるのである。ただ、初等教育に就てのみ、就學が個々の選擇意思に放任されてゐただけであり、しかもその就學率の如きも昭和十六年度に於ては八一％を超え、[illegible]には初等教育より大學まで、ピラミット形の理想的教學體系を確立してゐたのである。從つて、今次義務教育制實施は、之を明治初年における學制頒布の趣旨とする學問の開放とみるのは當らぬのであつて、寧ろ政治的意義に於て、より大いなる價値を見出すべきである。

三

ただし、西村文教局長のいふが如く、これによつて「國民學校の入學に對し一定の秩序が與へられ就學兒童の區々たることに基因する教育上の不便混亂が除去せられる」ことは、本島初等教育の發展上[illegible]

綜合食糧政策に
百年の大計を樹立
法規の制定に着手

現行の米穀配給統制規則は昭和十四年政府の臺灣米穀移出管理令の公布施行に伴ひ米穀の[illegible]一切の制限を加へ以て米穀配給の統制を期する目的を以て同年十月七日府令第百[illegible]號を以て公布施行を見、[illegible]

荷役增强
港灣關係者會議

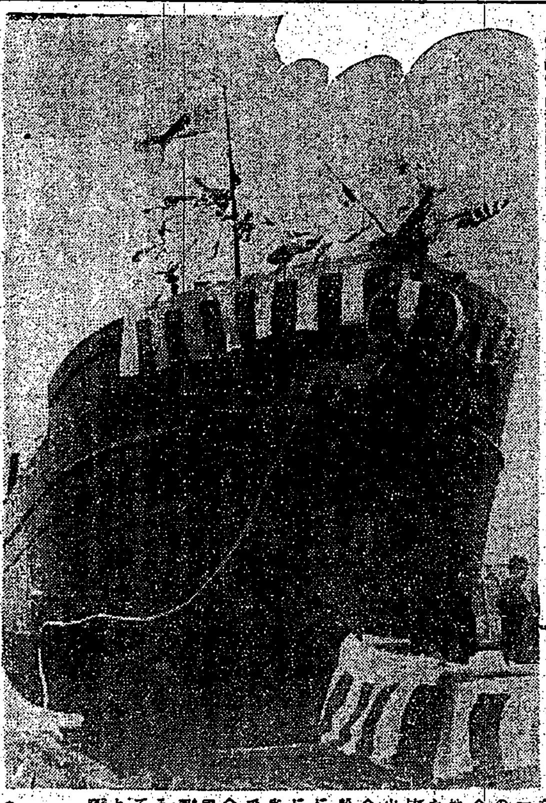
【東京發】政府は生產增强方策の重要な一環として[illegible]たが、二十四日午後一時半より地方港灣[illegible]

豫算外國庫負擔
總督府十八年度分內容

[illegible]

鑛石類改正運賃割引實施

【東京發】鐵道省では今度[illegible]四月一日から改正運賃割引を實施[illegible]銅、鉛、亞鉛、錫、アンチモン、クローム、鐵鑛、マンガン、ニッケル、硫化鐵、水銀鑛、コバルト鑛、水鉛鑛、バナジウム、チタニウム鑛、マグネシウム鑛、アルミナ、硫黃鑛[illegible]



木造船時代
文獻に見る我國の造船、植林

神話に「[illegible]」とあるが、この一文でおよそ想像がつくやうに古來わが國においては楠材と杉材が船用材として最も重きをなしてゐた

◇…まづ楠についていへば[illegible]

素人發明家出でよ
着想を生かす心構へ

理化學研究所　星野新吉

[illegible]

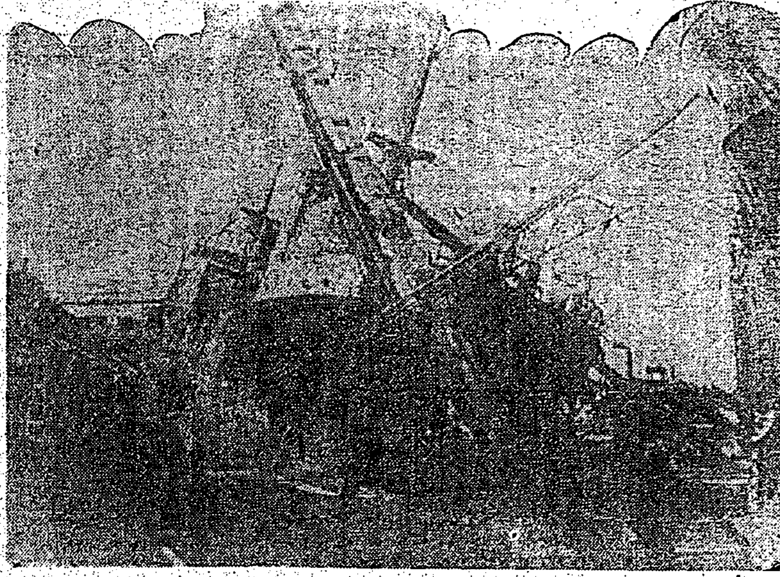
"""" 社會への貢獻 [illegible]

"""" 執着と辛棒 [illegible]

"""" 怪我の功名 [illegible]

"""" 偶然の發見 [illegible]

"""" 觀察と常識 [illegible]



船腹の確保へ此の勞苦・國民齊しく感謝せよ

【寫眞は沈沒船引揚に活躍する工作隊】（臺灣軍報道部許可濟第一〇一號）

木材木炭增產へ突擊
計畫の一部を變更善處

決戰十八年度の木材木炭の增產[illegible]

腹切る覺悟……實踐だ、實行だ

[illegible]

南方、國際電波戰
國際電氣必勝の進擊
藤川觀察常務の談

[illegible]

郵貯、簡保對策協議
全島特定局部會長會議

[illegible]

滿洲中央銀行
首腦部更迭

【新京發】滿洲中央銀行は昨年十[illegible]

懸案の縱貫ケーブル
十八年度中に完成

[illegible]

實戰に即する
燈火管制

[illegible]

臺灣農會畜產會總會

臺灣農會

[illegible]

臺灣畜產會

[illegible]

不可能を可能へ
ー科學者の責務ー

[illegible]

臺銀保有株
金融金庫へ肩替

[illegible]

商況（廿三日）

兜町後場況

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

一歩進んだ簡易裁斷の
洋裁が
――自宅で習へる

[illegible]

富士書店
不知火日記
晴れた人達
支那語自在
海を照らす人
[illegible]

靖國神社新合祀者 一萬九千九百餘柱

恩命・陸海軍軍屬にも洽し

【東京電話】大東亞戰下三度目の[illegible]靖國神社春の臨時大祭は來る四月二十二日の招魂式に引續き二十三日より二十八日まで六日間[illegible]畏くも[illegible]氏名が發表された、新に祭神の列に加はる忠烈の英靈は滿洲事變及び支那事變關係の戰歿者で[illegible]一萬九千[illegible]柱[illegible]

臺灣關係者卅九柱

法兵上等兵　高雄市壽町　島津増夫　父　島津　利一
同　明治町　山下一雄　父　山下七十一
同　同砂町村山修方　荒發秀夫　母　荒發　とき
步兵大尉　臺北市大安十一甲　池田武臣　父　池田　鳴遜
步兵伍長　同　永嶋正臣　父　永嶋文太郎
步兵上等兵　同十二甲　岡本榮吉　父　岡本久米吉
同　新起町　由村一夫　父　由村眞之助
步兵伍長　同　湯德三雄　父　湯德壽之助
兵　長　錦町　西田正二　父　西田　力松
步兵上等兵　東門町　[illegible]
步兵伍長　堀江町　豐澤寛雄　父　豐澤　憲一
伍　長　大正町　矢野三郎　父　矢野　政良
步兵大尉　臺北市新榮町　太田　強　妻　太田　花枝
步兵上等兵　老松町　古賀　新　父　古賀　新八
砲兵上等兵　御成町　中村五郎　父　中村勝次郎
步兵上等兵　淡水郡淡水街　市川　毅　[illegible]　市川　ヲコ
步兵伍長　新竹郡香山庄香山坑　菊池國男　父　菊池三五郎
步兵大尉　新竹市赤土崎　隈本幸男　父　隈本　宗壽
大　尉　同　壽町　市川喜久男　妻　市川キクヨ
步兵上等兵　同　南門町　大和猛一　父　大和　市夫
兵　長　苗栗郡[illegible]　大久保利夫　母　大久保とサ子
步兵上等兵　羅東郡五結庄四結　岡部武治　父　岡部喜三郎
步兵上等兵　臺中市公館[illegible]　中島　光　叔父　中島　永市
步兵伍長　臺中市新富町　今井雅雄　父　今井　文雄
步兵上等兵　小野五城
步兵上等兵　屏東市若松町　杉原[illegible]　母　杉原　ツル
步兵上等兵　花蓮郡吉野村　高林　豐　母　高林　ミネ
同　同
步兵上等兵　鳳林郡鳳林庄林田　伊藤政雄　父　伊藤太郎吉
步兵伍長　花蓮港市稻住町　鈴木　豐　叔父　鈴木　登
同　老松町　和田[illegible]　母　和田　タヨ
步兵伍長　旭町　千田　清　父　千田　清
步兵上等兵　新竹郡[illegible]　熊谷[illegible]　父　熊谷治三郎
步兵上等兵　臺南市[illegible]町　宮崎良秀　父　宮崎　俊城
上等兵　虎尾郡虎尾街　河野恭一　妻　河野　スミ
兵　長　嘉義市宮前町　島崎元治　父　島崎　源水
步兵伍長　同　榮町　志賀武雄　母　志賀　ウタ
步兵上等兵　嘉義郡水上庄　磯島　裕　父　磯島　親鋼
步兵上等兵　高雄市山下町　中村好男　姉　中村繁代一方
步兵伍長　岡山郡[illegible]　木之下[illegible]　母　木之下マンカメ
工　員　高雄市[illegible]町　小玉武平　妻　小玉サカエ
步兵上等兵　屏東市若松町　栗原[illegible]治　母　栗原　トメ

瞼に畫く“九段對面”

喜びに胸躍る遺族に聽く

大東亞戰下三度目の靖國神社臨時大祭の祭典にあたり新祭神として合祀の光榮に浴する臺灣關係者は故陸軍大尉太田強氏以下三十九柱でその氏名は別項の如く發表された、わが夫、わが子、わが父が大陸の戰線に護國の華と散つたあの日からけふまで[illegible]家門を立派に護つて居る健氣な遺族たちの感慨は如何ばかりであらう、今祀の光榮[illegible]これら遺族はいづれも[illegible]すら感激してゐたがそれでも櫻花綻ぶ九段で夢に描いたわが夫、わが子、わが父と相對する面の日が訪れた喜びの色は蔽ふべくもない

中、南支歷戰の勇士

南支に散つた　太田強大尉

今度靖國神社に合祀される太田強大尉は支那事變勃發してより間もない昭和十二年九月出征、約三年間中、南支で[illegible]偉功を建てた勇士、あるが昭和十五年二月廣西省武鳴縣昆明[illegible]東北方二粁高地[illegible]

臺北市新榮町二ノ八の家庭に未亡人花枝さん、長男[illegible]君、次子[illegible]子さん[illegible]の幼き遺兒がある、花枝さんは立派な軍人の妻[illegible]

頑健な元氣者

母堂の語る山下上等兵

【高雄電話】[illegible]國の神として新しく靖國神社に祀られる高雄[illegible]市出身の勇士[illegible]山下一雄上等兵は[illegible]

兄弟三人武勳の強者

衡陽作戰に散る　池田武臣大尉

池田武臣大尉は昭和九年立命館大學を卒業、同時に入營し十年には少尉に任官[illegible]護國の神として永へに靖國の宮居に合祀の榮光に浴した、池田[illegible]

明朗運動選手

荒巻秀夫上等兵

【基隆電話】護國の神として新に靖國の社に祀られる基隆市[illegible]

北滿の華と散る

新竹中學出身の　隈本幸男大尉

【新竹電話】靖國神社に合祀されることとなつた故隈本幸男大尉は新竹市の出身、昭和十五年五月北滿の[illegible]

南寧戰線に散る

島津増夫上等兵

【基隆電話】支那事變に召集、南寧の戰線に[illegible]

海南島で殪る

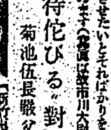
矢野三郎上等兵

故矢野三郎上等兵は昭和十四年[illegible]

父の血を繼ぐ武人

市川大尉未亡人、喜びを語る

【新竹電話】今度靖國神社に合祀されることとなつた故市川喜久男大尉は昭和十六年北支山西[illegible]



待侘びる“對面”

菊池伍長嚴父談

【新竹電話】靖國神社に合祀される故菊池國男伍長は昭和十五年一月南支[illegible]

孫の喜び想ふ

大和上等兵の祖母語る

【新竹電話】今度靖國神社に合祀される故大和猛一上等兵は新竹州大湖郡[illegible]

北支那に武勳

大久保利夫兵長

故大久保利夫兵長は昭和十五年九月北支の戰野に[illegible]

惜しい戰傷死

南寧に武勳　永嶋伍長

昭和十三年九月中支に出征[illegible]

南支に武勳拔群

由村一夫伍長

故由村一夫伍長は[illegible]

敵砲彈に散華

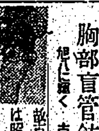
湯德三雄兵長

故湯德三雄兵長は昭和十五年十一月二十三日の[illegible]

滿ソ國境に散る

中村五郎上等兵

故中村五郎上等兵は[illegible]



胸部盲管銃創

旭町に輝く　古賀上等兵

故古賀新上等兵は昭和十三年五月以來[illegible]

譽の機關銃手

岡本榮吉上等兵

故岡本榮吉上等兵は昭和十五年八月[illegible]

增產挺身隊を激勵

水田に挑む男女青年の作業に滿悅

きのふ　總督・長官ら陣頭指揮

農民　自力によつてこれを[illegible]

田圃　から田圃へと[illegible]

“一粒でも多く作れ”

總督・增產挺身戰士に說く

銃後　國民の奉公の道を[illegible]

不足　する勞力は[illegible]

男子　の持場を守る事は[illegible]

戰時　生活の刷新につき[illegible]

馬公　の奉公運動の[illegible]

“朝禮”六時半に變更

きのふ　皇奉本部部長會議開かる

[illegible]

鄕軍臺北市中央聯分會壯丁教育訓練

[illegible]

島民を代表し許丙氏ら奉告

[illegible]

臺灣協會定例午餐會

【東京本社電話】[illegible]

NTN
東洋ベアリング
大阪・東京・名古屋

今日の映畫
大世界館　臺北劇場　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場
臺北國際館
今日の東寶國際館
基隆の映畫
基隆劇場　中央劇場　世界館　高砂劇場

解散公告
臺灣手編毛糸
臺灣農事會社

第參期貸借對照表

御禮
銃後御奉公の一端として去る本月二十日中に於ける下名店の賣上金全部の獻金を發表致しました所大方各位の御同情によりお蔭を以て當日の賣上總金額より稅金を差引四千二百四十六圓八十二錢を獻納し得ました事は偏に各位御協讚の賜と深く感謝に堪へません右御報告旁々乍略儀以紙上厚く御禮申上げます
昭和十八年三月二十四日
臺北市榮町　松井呉服店
臺北市太平町　松井商行

會葬御禮
和田猪之助
小野祐三
柳原宗寛
分島俊

會葬御禮　丸一組

會葬御禮
大島利吉
外親戚一同

會葬御禮
菅田鐵男
山地傳造
安部俊亮

父勳七等西田與太郎儀
西田嘉男
森脇敏男
西田ゼン

商業報國に挺身
商奉高雄州支部結成式

【高雄電話】商業奉公運動の推進機關として新たに發足すべき商業奉公團高雄州支部結成式は二十三日州會議室に於て皇奉中央本部阿部參事、州支部長坂口知事以下[illegible]參列して擧行、[illegible]あつて商奉高雄支部長[illegible]式辭を述べ、ついで支部役員の[illegible]委囑、奉公團綱領の朗讀あつて中[illegible]支部長告辭（[illegible]代讀）並に[illegible]を以て高雄市商業[illegible]に邁進せんことを期す[illegible]旨の宣言文を朗讀、終りに一同[illegible]して同四時式を閉ぢた[illegible]

皇奉錬成會修了式

【臺中電話】皇奉臺中州支部主催[illegible]に關する錬成會は十九日以來大[illegible]第二十二日終了、[illegible]二十二日[illegible]修了式を擧行した

水利組合臺中州支部結成式

【臺中電話】臺中水利組合聯合會臺中州支部結成式は二十三日水利會館で開催、州下各水利組合長[illegible]者五十餘名出席、國民儀禮、中山支部長の挨拶、[illegible]の設立經過並に[illegible]の説明、[illegible]あつて正午散會したが、從來の水利[illegible]を解消し新組合の結成に邁進する[illegible]

僕こそは〝皇國の御楯〟
臺中州志願兵志願者筆記試驗

【臺中電話】臺中州の第三次陸軍特別志願兵志願者十二萬二千八百餘名より[illegible]によつて選りに選つた九百九十九名に對する筆記試驗は二十二日州下各市郡役所に於て一齊に蓋を切られた[illegible]定刻前に續々と試驗場に參集、僕こそは、僕こそは〝皇國の御楯〟と決意を眉字に秘めて各問題につき答案の筆をすゝめ終始緊張したる状況は頼母しき本島青年の〝兵へ！兵へ〟と邁進する力強さを姿である

部下一市七郡の推進員中より五十名を選定し毎日朝七時より午後九時迄を錬成時間として綜合に日本精神、國民儀禮、推進員の使命及び現下の理念、[illegible]多方面に亙る行事を行はしめるので講師は支會長以下[illegible]部が凡べて之に當る

推進員合宿錬成會
皇奉岡山郡支會

【岡山電話】皇奉岡山郡支會では推進員をして皇民運動の理念に透徹せしめ以て本運動の率先垂範者たらしめ、併せて下部組織に於ける中心勢力として活躍する[illegible]力を錬磨する爲、廿五日より廿八日迄四日間公會堂にて合宿錬成會を開催する、即ち

臺中州醫師會設立總會

【臺中電話】臺中州醫師會設立總會は[illegible]會は專ら會議室に開催、出席者五十二名[illegible]設立委員[illegible]議長に[illegible]の挨拶、會則の審議あつて役員は會長[illegible]氏、副會長[illegible]氏知事より任命、特別議員、各支部長、副支部長の選定あり松山[illegible]部長の知事代讀、米[illegible]醫師會長[illegible]の祝辭があつて閉式したが、政府の要請に應ひ

高雄州警察招魂祭無期延期

【高雄電話】例年四月一日執行される高雄州警察招魂祭は無期延期となつた、同期日は追つて決定される筈

一躍一部青年團員に昇格
敢鬪者に善行賞授與
高雄州興亞勤行青年隊表彰式

【高雄電話】高雄州興亞勤行青年隊の第一回隊員隊員は好成績裡に終了し二十二日晴の退隊式を擧行したことは既報の通りであるが、同隊では隊員士氣を鼓舞し訓練中十分な成果を期せんが爲過去二箇月に亙る隊員の敢鬪振りを嘉納に記錄して善行者に對し善行賞を授與することになつてゐたが、第一回隊員三百八十名の内百四十五名がこの善行賞を授與され、訓練中の隊員の敢鬪振りが想像されるの資格を授與することになつてゐる

尚この善行賞は訓練中よく隊則を守り、品行に努め他の範となる行爲の修練に努めた者に對し、表彰すると共に青年團一部團員たる資格を授與することになつてゐる、更に興亞勤行青年隊入隊者は國民學校の中途退學者の國語講習修了生たる二部青年團員であり、この善行賞獲得によつて一躍一部青年團員に昇格出來るので青年にとつて非常な激勵となり大なる成果をあげるものと期待されてゐる

〝よろづ〟承ります
皇奉臺南市支會　四月より生活相談所を開設

【臺南電話】皇奉臺南市支會にては現下戰時下の生活相談所は既に成立がすつかり具つたので愈々四月早々臺南公會堂の一部を開放して華々しく開設される事になつたが相談所を擔當する委員は市內の州・市官吏、辯護士、醫師、齒科醫師その他の學者、有力者を網羅し土曜日の午後三時より五時迄各委員の交替制に依り一般市民の相[illegible]

岡山街葬

【岡山電話】高雄州岡山郡岡山街出身陸軍上等兵西川高一君の岡山街葬は廿二日公會堂に於て總督代理、州知事代理、佐川部守外軍官民多數參列の下に神式に依り執行された、因に同氏は出征前郡勤務課高等特務として勤務し殊に性格溫厚なる同君は十六年郡民に好く親しまれ昨年中國各を受ける「み氏われ」の

大溪街葬

【大溪電話】大溪郡大溪街葬の第二十二日[illegible]勇士は大東亞戰[illegible]上つたが、不幸天張戰線下半ばにして勇戰死を遂げられ護國の華と化した、家庭には妻光子さんと今年三つになる愛兒が居る（[illegible]）の英靈を弔ふ街葬は二十二日宮前國民學校[illegible]に於て知事代理部長、新竹州守警官民多數參列の中に嚴肅に執行された

本島教育は斯く發展せり（一）

芝山巖六殉士
興亞教育の先驅者
明治廿九年　本島小學校教育の嚆矢

本島統治に重大な意義を持つ初等教育制度は四月一日から實施されるが、改隸以來四十有九年にして同制度の施行を見、茲に不動の戶なき劃期的の大精神がここ臺灣に於て具現されるに至つたことは六百萬島民の慶賀するところである、今新制度の初の教育施設から義務制施行に至つた經過及び本育施行の推移を左記の如く追つて見ることゝする――

〔本島教育の特殊性と興亞教育の精神〕

本島は改隸以來四十有九年島化學の內外に昔く昨の[illegible]の運も今や島道文化の恩澤に浴し教育の普及は山同胞」の見習に及び既に今昔の感に堪へざるものあると共に先人昔日の苦心[illegible]を憶ひ[illegible]を深うする次第である、顧へつて創業の初を遡みるに當時我が國に於ては未だ新領土に對する教育の經驗なく殊に之に關する知識も極めて不確なるものであつた、從つて本島教育の基礎を確立し、新附の民をして安んじて之に依據せしめんとするが如きは固に容易ならざる大業であつたと云はれる、固に詩あり伊澤修二氏が「我が國に於て日本の教育を外國人（新附の民）に施すは二千五百年以來本島を以て嚆矢とす、蓋しその成否は全世界教育家の注視する所なり」と自つてをられるに徴しても知く非常たる苦情が窺はれるのである、其の困難であつた點は想像も及ばない所である、即ち明治二十八年六月十七日始政と共に民政局に學務部を設け伊澤修二氏[illegible]に赴任

國語傳習

明治二十八年七月[illegible]芝山巖に學堂を開き學務部員[illegible]らが夏の内に[illegible]られたので、然るに同年末に至り附近一帶匪賊蜂起し、二十九年一月一日に至り相の如く芝山巖に襲來し六士は遂に彼等の毒刃に斃れられたのである、斯の如く嚴肅の教育は悲壯たる教育精神の純化六士の殉職を第一歩として始められたのである、教育精神とは何か、英人バークレーの教育を視察した[illegible]

本島教育の回顧[illegible]伊澤「余は清國が我が領土に歸した以上日本語を以て教育する積りである」

バークレー「それは誤りである、實は自分も初めに英語を以て教育しようと思つたが、折角臺灣に教育しようと思つて一年二年と教育すると皆逃げて英國ミジェントになつたり、通譯になつたりしてしまふ、英語を以て教育を施したことはあるが、結果はよくない、臺灣の人民を教導しようといふには日本語でやるといふことは自分の經驗上いけないと思ふ、夫れ故通譯でやることに決めた、教育も人民を教導しようといふなら通譯でやるべしやるのはいけない」

伊澤「有難い貴下の經驗であるが余は確信する所があるから

日本語

で教へる、他日また御目にかかつて御忠告を受けることもあるであらう」云々

伊澤氏の徹底した新附の民に對して國語を以て皇國臣民たらしめ教育を施し忠良なる皇國臣民たらしめずんば已まぬとの大方針が確立してゐたことが[illegible]

此の信

念の下に生れたのである、これ先人の身を以て示された[illegible]の精神であつて、所謂芝山巖精神である、[illegible]氏の殉職は大なる千古不滅の大精神は本島教育者に[illegible]

[illegible]教育を一貫する不動の大精神である、改隸六士の先生は土匪來るの報に何故之を避けなかつたか當時八芝蘭地區の鄉民は共に臺北に難を逃れんことを奨め、生徒も亦身を危ぶみ匪賊の情況を報じて來つたので、之を避けんとすれば其の餘裕と方法とは十分あつたのであるが、

彼等を教訓し其民たらしむるは吾々の使命なり、今匪賊の襲來を恐れ難を逃れんが爲芝山巖を去るは教育の本分立たざるものと言ふべし、宜しく留つて彼等を說諭し無智なる民をして過誤を犯さしめざるべし、學者し成らざれば死而後已まんのみ――と氏の大信念で悠々として死地に赴かしめたのであらう、彼の吉田松陰の斯くすれば斯くなるものと知りながら已むにやまれぬ大和魂身はたとひ武藏の野邊に朽ちぬとも留め置かまし大和魂の遺詠に見る愛國至誠の情に通ずるものがあるではないか、悲壯の限りである、斯くの如く六氏は

全島に擴

げられたのであるが、[illegible]教育の嚆矢である、斯くて漸次小學校は設立せらるるに至つた

〔臺灣に於ける初等普通教育の回顧〕

小學校、公學校設立時代には子女の就學は禁止せられてゐたので兒童教育の必要は起らなかつたが明治二十九年四月に民政が施行せられ、官吏の渡臺を奨勵し、子女の渡臺する者漸く多くなるに及び小學校の設立を要するに至つた當時大稻埕に私立日語學校があり明治二十九年十二月より渡臺少年のため小學科を特設し、又臺北[illegible]國語學校[illegible]教育を開始した、當時內地人子弟の教育を開始した、當局に於ても小學校の開設[illegible]を企圖し、明治三十年六月二十六日遂に臺灣總督府國語學校第四附屬學校として茲に官立小學校が創立せらるるに至つた、之臺灣に於ける小學校教育の嚆矢である、斯くて漸次

てられ、之を礎石として今日の成果を收め、偉然として輝きる所を知らないのである、宜なるかな今回文部省の[illegible]にかかる師範學校修身書には六士の事蹟が興亞教育の先驅者として取材され大東亞に雄飛すべき次代國民の鑽仰の的となり、大東亞戰下興亞教育の大精神として燦然たる光輝を放つに至つた

至つたが、尚內地人の少數なる土地には之を設置する運びに至らず不便が少くなかつたので、斯かる地方の小學教育のため、明治三十年本島人の教育機關である國語傳習所に教室を設けて內地人の教育を施すことにした、明治三十一年國語傳習所が廢止され公學校が設置せられたときも引續き公學校內に特別な教室を設け教授する等の便法が講ぜられた、其の後內地人兒童の數が增加するに伴ひ順次獨立の小學校が設置せられ、大正八年に至り斯かる施設は殆ど必要なきに至つた、爾來年と共に發達の一路を辿り昭和十六年內地に順應して國民學校と改められ、今日に於ては（昭和十七年四月末日現在）學校百五十二校、兒童數五萬一千八百有餘名、就學歩合九十九パーセント六十三に及び我が教育界と何等異なき迄に發達してゐる

【寫眞說明】芝山巖にある六氏先生の遺品を集めた廟

芝山巖

學堂に於ける國語傳習は明治二十九年一月[illegible]六人を外五名の六士に依り國語教授を開始した、之が本島人に對する日本教育の嚆矢である、明治二十九年全島十四ヶ所に國語傳習所が設けられ、其の生徒を分つて甲科及び乙科とし甲科は年齡十五歲以上三十歲以下、乙科は年齡八歲以上十五歲以下とし甲科に於ては期間を凡そ六ケ月、乙科は凡そ四年とした、國語傳習所規則第一條には本島人に國語を教授し以て其の生活に資し且つ本國的精神を養成することを以て要旨とすと定め

俳優下

の[illegible]としては、[illegible]を目して軍事に從事するものと誤解する[illegible]出席の情況は極めて不良で、之を統治の[illegible]に[illegible]せしめるものと[illegible]こと、出席の惡いことは依然として變りがなかつた、當局は是を[illegible]

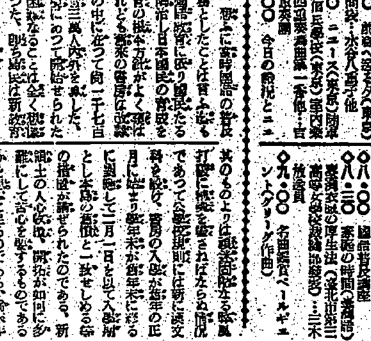
れてゐる、殊に當時國語の普及を以て急務としたことは言ふ迄もないが、國語教育に依り國民たるの資質を陶冶し日本國民の資質を目ざす教育の根本方針がよく現はれる、然れども當時の國勢は殆ど匪賊の中に在つて向ふ三十七年迄は、生徒三萬人內外を數へた、かかる困難なる情勢にあつて學事は新教育の外であつた、即ち當局は新教育に對しては何等の理解を有せず之を受けんとするの氣風も毛頭なく之を避けんとするのが當時の實情であつた、そこで國語傳習所に於ては、民心の歸嚮に注意し生徒には昭食、手當を給し且つ一日食費十錢、手當五錢を給付する制を採つたのである、明治三十一年七月國語傳習所を公學校に改め修業年限は六年とし土地の情況に依ては別に速成科を設け夜間は國語を教授せしめることとしたのであるが、入學兒童の少ない

其のものより[illegible]打破に努めなければならぬ情況であつて公學校規則には新に漢文科を設け、當局の入學が翌年の正月に始まり翌年末が卒業末に終るに對應して二月一日を以て入學期とし本島の舊慣と一致せしめる等の措置が講ぜられたのである、新領土の人心收攬、開拓が如何に多難にして苦心を要するものであるかを知るに足るのである、爾來年を閱すること四十五年先人の努力は漸々と實を結び本島文化の進歩と共に教育に對する理解も次第に深まり教育は逐年增加し殊に滿洲事變を契機として島民の國民的自覺が入學熱を高揚して地方當局は其の收容施設擴充に追はれ尚且つ年々多數の入學志望者を出す情況であつた、斯くて昭和十六年內地に於て小學校令を改めて國民學校令となるに際して國民學校令を施行せらるるに際し本島に於ても之に順應して國民學校令を[illegible]するに至り公學校は廢止せられて

國民學

校に改められるに至つた、今日に於ては昭和十七年四月末現在學校數八百七十九兒童數七十四萬五十六百餘人、就學歩合は六十五パーセント八十に及び[illegible]に至つたのである

新しき地圖（96）
大いなる祭
中野實作　三芳悌吉畫



「あなた、あたしを……」

と金白蘭は、半ば訝しげに半ばとがめるやうに、瞳を据ゑた。

「ええ」

と英子はすぐ平靜をとり戻しつゝ[illegible]を浮かべて、

「あなたのお名前はよく存じあげてをりましたわ。いえ、スクリーンの上では、たんべんもお目にかかつてをりましたわ」

「まあ、さう。まあ、おかけなさい」

「ありがたう」

英子は金白蘭と向ひ合つて腰を下ろした。これが金玉嬋の姉かやつぱり姉妹といふものは爭はれない。目許のあたりなどよく似てゐる。

（しかし……）

と英子は心を締めて相手の言葉を待つた。

「あなたは」

と白蘭は訊ねた。

「あたしがここでどういふ仕事をしてゐるか知つてゐて？」

「いいえ」

と英子はこたへた。

「フロイスさんから何んにも聞いて來ませんでした」

「でも、ほぼ見當はついてゐるでせう」

「えゝ」

「では、早速ですが、あなたに喋べてもらひたいことがありますの」

「あたしに出來ることなら」

「フロイスさんの手紙によると、あなたは[illegible]、この留東に日本軍の通譯をしてゐる[illegible]さうですね」

「ええ、あります」

「その通譯の人たちから、いろいろ日本軍の機密を探つてもらひたいのです」

「はつ……」

「どういふことでせうか」

白蘭は笑つた。

「なるほど、あなたはまだ[illegible]のことについては、素人でしたわね。[illegible]しいことではありませんん。その通譯の[illegible]してゐる部隊の[illegible]、たとへば、今度はどの方面に移動するとか、また現在、廣東附近に駐屯してゐる日本軍隊の兵力とか、また、步兵部隊があつて、何部隊あつて、砲兵部隊がいくらあるとか、さういふことでいいのです」

「それくらゐのことなら、出來るかも知れませんわ」

「さう。それからもう一つ」

と白蘭は聲をひそめて、

「實は手不足で、あなたに是非世話をしてもらひたいことがあるんですの」

「ええ、なんでも」

「あなたは、傳書鳩を扱つたことがありますか」

「いいえ」

「さう」

「でも、敎へて頂けば」

「さうね。では、あたしと一緒に來てください」

白蘭は、先にたつて、廊下に出ると、薄暗い階子段を、足もとに注意するやうに英子を促しながら屋上へ上つて行つた。

屋上の片隅に、二十羽あまりの傳書鳩が三つの籠の中に入れてあつた。脚には一々X・Y・Oと言文字の記號がついてゐる。

田園へ〝モンペ〟部隊出動
鳳林桔梗クラブ勤行作業隊編成

【花蓮港電話】植の手も借りたい小麥の刈入と二期作の植付時、鳳林桔梗クラブの嫂さん連中は勤行作業隊を結成して鳳林村田村の出征遺家族や一般農家へ援兵を出すことに決定し、先づ手初めとして十四日、廿一日の日曜日に同部落の小麥刈に甲斐々々しいモンペ姿で勤行作業を行つたが、之からも出征家族の主婦は勿論日曜日を奉仕日と定め田畑、家庭勤務、除草等にも勤勞の奉仕を續けお國のお役に立ちたいと心を合せ[illegible]

改良水平植ゑ實施
甘藷を二割增産
澎湖廳の食糧自給自足計畫

澎湖廳では食糧の自給自足を目ざしてあらゆる方面に向つて努力を傾けて居ることは既報の通りであるが、今回廳下一般に甘藷の改良水平植を實施することの有利なることが認められたので本年から廳下一般に之れが實施をなすこととなり去日廳下各街庄長[illegible]澎湖に召集して大田廳長、園田[illegible]長臨席の下にこれが[illegible]る講習會を開いたが先般[illegible]地から[illegible]

頑健な少國民育成
花蓮港市で體錬科練習會

【花蓮港電話】少國民にしつかりした運動能力を備へさせ銃後に於て[illegible]上げようと國民學校體錬科の新教授法はこの新學期から實施される事になつたが花蓮港市では先月初め臺北第一師範で開かれた國民學校體錬科講習會で講習を受けて歸つた明治國民學校小山、[illegible]、温の三訓導を講師に招聘して二十一日から二十四日迄體錬科講習會を開き市內の男女全訓導七十餘名に文部省の新教授要項に基きその趣旨及實施方法を徹底させる爲め體錬科教科書ともいふべき教材の取扱い方等へば新しく正科となり陸上で教へられる事になつた初一では手頭の洗ひ方、身體の拭き方、初二では足の洗ひ方、鼻のかみ方、石鹼の使ひ方等各目に亙り熱心な傳達講習が行はれてゐる

新竹州下看護助手合格者

新竹州下に於ける看護助手合格者は次の三十五名である

陳氏內、柳川信代、鄭氏蓮、田川昭子、増山祐子、林氏玉頂、彭氏秀梅、鄭氏瑞雲（新竹市）、陳氏風英（新竹郡）、劉氏隣香、[illegible]と記されており新竹市としては由[illegible]第一なり

新竹市東門町
孔子廟愈よ構築
至誠會が新年度に實行

【新竹電話】新竹市東門町家政女學校裏にある孔子廟（大成殿）は長らく修繕の必要が叫ばれながら延び延びとなつてゐたところ、今度遂に之れを取[illegible]至誠會の手により孔子廟[illegible]へ移築される事に決定した、右孔子廟は「新竹市誌」によれば清朝道光二十一年創建に係り同四十一年に完成したもので、孔子を主神とし四配十一哲を奉祀し、往時は一般府民の出入を許さず祭日に於ては縣官以上の要格者に非れば參列を許されざりしものなり、職子は麟鳳の雕を施し其の規模の廣大なる市內唯一の[illegible]市民の[illegible]となるが、[illegible]當局では[illegible]を中心に一帶を[illegible]する[illegible]

仔豚育成競技會
宜蘭皇奉宜蘭市支會

【宜蘭電話】皇奉宜蘭市支會で[illegible]

街頭獻金提出
淡水街國語講習組合

【淡水電話】淡水街國語講習組合[illegible]女生三十名は二十一日午前七時より街頭に立つて通行人より得た獻金[illegible]同街[illegible]

暴風雨罹災者に義捐金傳達

【宜蘭電話】昨年七月十一日及び九月十一、二日の兩度に亙る暴風雨の罹災者に對する義捐金は[illegible]本社の新聞社が[illegible]一般官民より[illegible]二百三十九四十五錢を宜蘭市に於て[illegible]したが、[illegible]十二日[illegible]より公會堂に於て[illegible]の罹災者に[illegible]することとなつた

森部總務局長臺中州下視察

【臺中電話】森部總務局長は二十三日午後一時三分彰化着、彰化大甲兩郡に臺中市の重要施設其の他を視察して同日午後五時五十分臺中着[illegible]した

嘉南大圳組合通常總會

【臺南電話】嘉南大圳組合の昭和十八年度通常總會は廿三日[illegible]十二時[illegible]に於て開催、[illegible]管理者、組合會議員六十四名出席、宮木管理者の議長挨拶[illegible]嘉義[illegible]昭和十八年度豫算より[illegible]原案を[illegible]して[illegible]了した

[illegible]官民の合作で[illegible]年の第一[illegible]並に官民協力[illegible]を[illegible]十八年度[illegible]

柳氏臺南の民器を觀察

【臺南電話】日本民藝協會同人柳宗悅氏は[illegible]二十三日朝來南、[illegible]宮西田氏等の案內にて臺南市內の民器[illegible]を行つた

新竹州醬油工場整備統合

【新竹電話】新竹州では政府の方針に基き州下の醬油工場を整備統合して一大醬油會社を組織設立すべく準備を進めてゐるが、愈々本月末から州下四十餘の工場に對して整備を行ふこととなつた、近く實現を見るが今後の醬油生產は益々圓滑するのみならず品質も向上に[illegible]されてゐる

二十六日午前十時より內地人本町、宮前町、南町各區、本島人二十七日午前十時より榮町、旭町、富士町、北門、文武町、昭和町[illegible]二十八日東門[illegible]

樋口花蓮郡守陣頭指揮
植付督勵に大童

【花蓮港電話】郡下一期作のトップを切つた花蓮港では[illegible]に依る見込を出させ、正に[illegible]的の國民學校と[illegible]熱心に[illegible]の樋口郡守は郡下[illegible]米作を見せてゐるが、樋口郡守は[illegible]大東亞戰下[illegible]を期し[illegible]

宜蘭水害豫防組合新庁舍落成式

【宜蘭電話】宜蘭水害豫防組合では昨年七月から總工費二萬圓を投じて宜蘭神社外苑の附近に新築中の廳舍が落成したので[illegible]

馬匹品評會
嘉義國民勤勞馬事會

【嘉義電話】嘉義郡馬匹品評會は廿二日[illegible]にて開催、武士郡長、嘉義郡農事主事等多數出席の下に先づ國民儀禮、[illegible]等の審査を行つた

廢品利用足袋製作講習會
日婦宜蘭市支會

【宜蘭電話】大日本婦人會宜蘭市支會では家庭の廢品を利用して立派な足袋に更生せしめるため[illegible]足袋製作講習會を開催する

米英色音盤一掃
宜蘭署當局

【宜蘭電話】宜蘭警察署では米英色レコードを一掃すべく此程市內の[illegible]レコード[illegible]

米多收競作會褒賞授與式
北斗郡農業組合

【北斗電話】北斗郡農業組合では昭和十七年第一期郡下一[illegible]

新竹州決戰生活

▲新竹州では[illegible]

ラジオ

第一放送

ニュース（第二と同じ）六・〇〇　七・〇〇　九・〇〇　一〇・〇〇　一二・〇〇

◇六・〇〇　[illegible]
◇七・〇〇　[illegible]
◇七・三〇　[illegible]
◇八・三〇　[illegible]
◇八・五〇　[illegible]
◇九・〇〇　臨時家庭の時間（東京）日本婦人のほこり…[illegible]
◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）
◇一一・四五　[illegible]
◇〇・三〇　ピアノ獨奏（大阪）[illegible]
◇一・〇〇　管絃樂（レコード）
◇二・三〇　[illegible]
◇四・〇〇　中等學校教育講座（東京）新制中等學校制度の實施とその運營
◇五・二〇　國語普及講座（臺中）
◇五・五〇　放送コドモ讀本（臺北）お話「もうさき四年生」…
◇六・〇〇　少國民の時間（東京）シンプン、兵隊さんとピルマの衆（大里正平作）…小林保

第二放送

◇六・二〇　フルートと絃正調オルガン（東京）…
◇六・五〇　[illegible]
◇七・二〇　國民歌謠
◇七・五〇　ローマより（錄音）
◇八・〇〇　[illegible]
◇九・〇〇　ニュース（東京）[illegible]
◇一〇・〇〇　今日の戰況とニュース

第三放送

◇四・二〇　[illegible]
◇五・五〇　放送コドモ讀本（第一放送に同じ）
◇六・〇〇　少國民の時間（第一放送に同じ）
◇六・三〇　[illegible]
◇七・四〇　みんなでうたひませう
◇八・〇〇　國語普及講座
◇八・三〇　家庭の時間（臺北）
◇九・〇〇　[illegible]

結核療法の新道

防結核、腹膜、肋膜
腺結核、[illegible]

[illegible]

ドラミン

赤誠の獻金

軍司令部（廿三日）

國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

獻品　[illegible]

男女の新職業

[illegible]

東京電氣療法研究所

▼青少年の健全なる娛樂品●
▲新案特許　遠鏡付　不二號映寫機

不二科學品製作所

行け南方共榮圏へ大陸へ
大日本海外青年會

白ゆりの花
「色手帛」「危き命」「絹子の煩悶」「別れし母」

一本で赤・青　自由自在に使へる
メズラシイ!!　二色萬年筆

代金は品物を受取つてから

直ぐ腹が空く

完全消化強力ビルツと高單位ビタミンB・Dの綜合併配に劃期的成功を收めたる本劑は、强度の食慾不振・常習便秘症に對し速に奏効し胃腸機能を强生、虛弱體質を根本的に增健せしめます。

食慾　便通　榮養

ゼロミクロ　ホシ

創立 星製藥株式會社　發賣 星一博士創

SM・173

轉職業

慢性胃腸の新療法

ビオトモサン